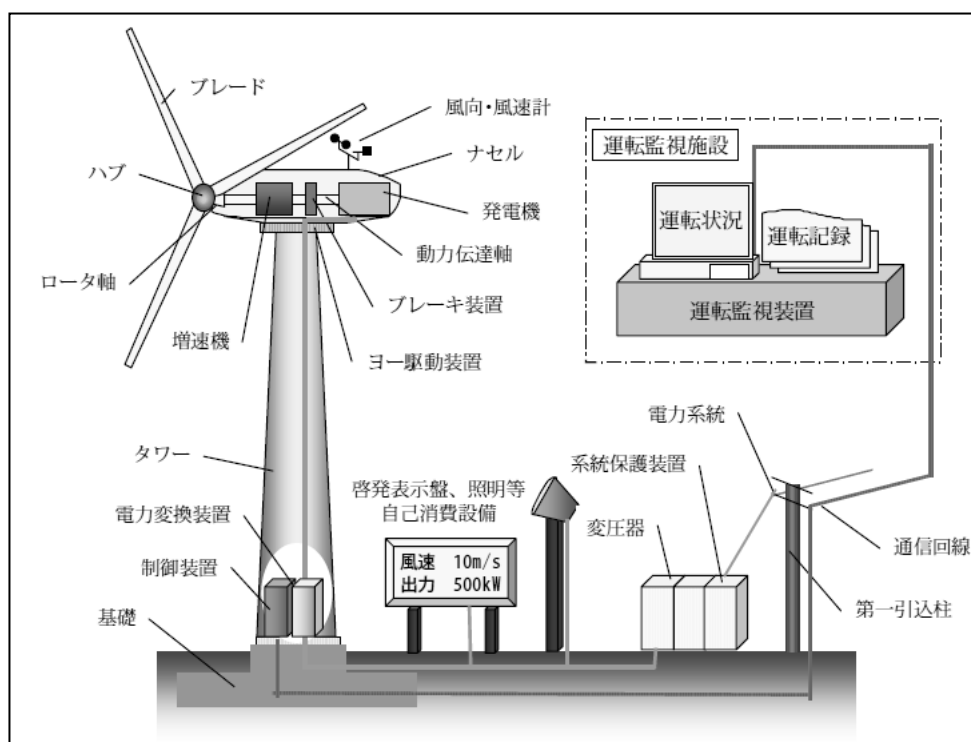


風力発電所の概要

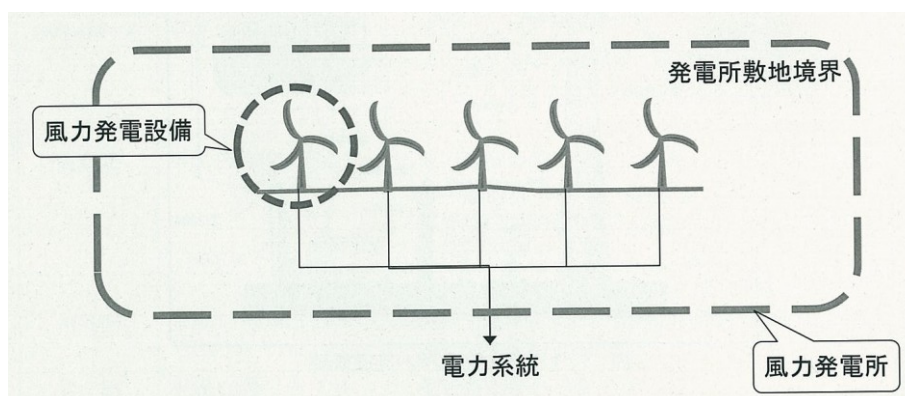
(1) 風力発電のしくみ

風力発電とは、風力エネルギーで風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こす発電方法である。



出典：「風力発電導入ガイドブック(2008年2月改訂第9版)」(平成20年2月、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)

(2) 風力発電所の構成



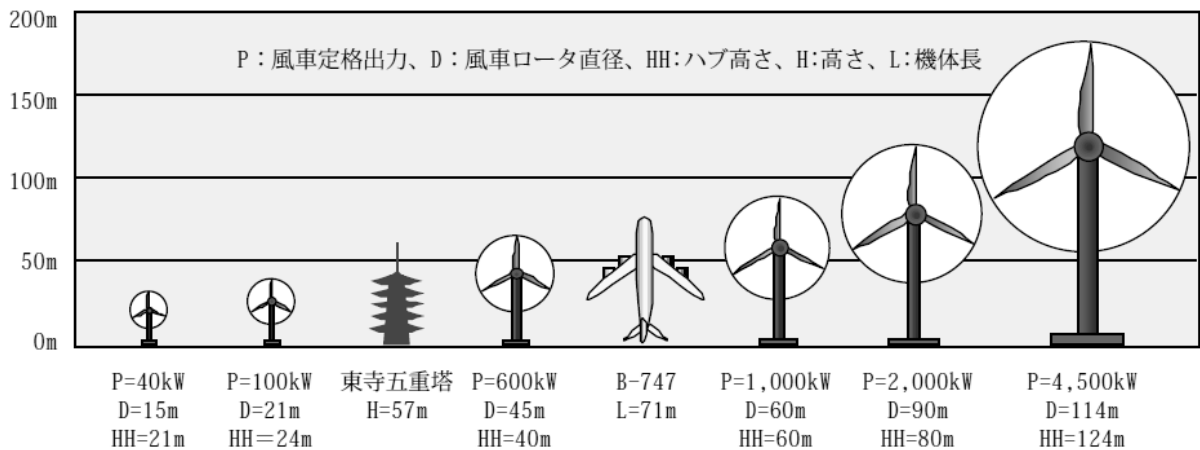
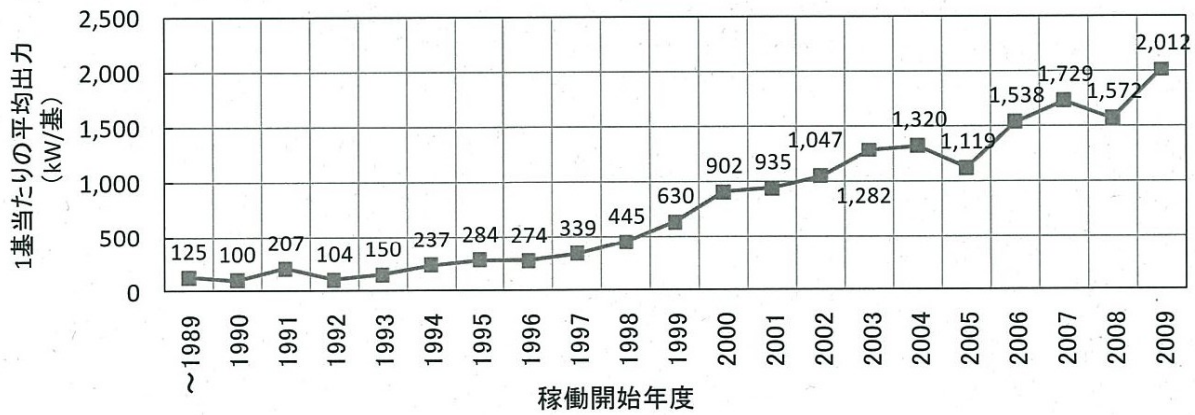
風力発電設備：風が持つ運動エネルギーを電気エネルギーに変換する発電装置
(ブレード、ナセル、タワー等で構成)

風力発電所：1グループまたは複数グループの風力発電設備

(3) 風力発電設備の大きさ

風力発電設備は大型化が進んでおり、1基当たりの平均出力は2,012kW（2009年度）である。

なお、日本に導入されている最大の風力発電設備は3,000kWである。



出典：「風力発電導入ガイドブック(2008年2月改訂第9版)」(平成20年2月、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)